

生命尊厳といじめ対策 について

前之園 孝光 議員

問 生命の尊厳、命を大事にする。お互いの命を尊重することが公明党の基本理念です。また、教育の基本は子どもの幸せの為の教育です。

このような観点から、生命を守る為のいじめ対策について質問します。

管理課長 「いじめ」についてのアンケートは、各小中学校では、年間2、3回実施しています。実施後は、それをもとに全員に面談を実施し、よりきめ細やかな対応に努めています。教師と児童生徒の人間関係及び集団活動による好ましい児童生徒間の人間関係の構築をめざして取り組んでいます。

スクールカウンセラーについては、各中学校に1名ずつ週1日派遣されており、また、子どもと親の相談員は、週3日配置して生徒及びその保護者の多様な悩みに対応しています。誰もが相談できる体制を整えています。

教育長 「未然防止」「早期発見・早期対応」に重点をおき、日頃から道徳の時間や学級活動で「思いやり」の心を育み、「命の大切さ」について



減少を続ける消防団員

考え、人権感覚を高める学習を重点に実施しております。「いじめめることは許されない」という強い認識と姿勢で対応するよう指導して参ります。「いじめ等防止条例」の制定については、今後の研究課題とさせていただきます。

問 市制施行に伴い市民便利帳を全戸に配布するよう要望します。

秘書広報課長 便利帳は6月頃に配布をできるように準備しています。また、提案にあつた官民協働での発行を予定していますので、費用負担はありません。防災情報は、掲載可能な範囲で載せるよう努力してまいります。

問 高齢者の社会参加活動により介護予防、生きがいや活躍の場の創出、介護給付金等の抑制の為に「介護支援ボランティア制度」の導入を要望します。

健康介護課長 平成24年度から3カ年において導入を検討します。

問 東日本大震災の教訓を活かし自治体の住民情報が消失することがないように、また、導入コストの削減が図れる「自治体クラウド」の導入を企画政策課長 近隣や県内自治体と共同利用を含め、各業務に応じた調査・研究を行います。

問 消防団員が減少しているなか、消防団OBや学生・主婦などで構成する機能別消防団員制度を立ち上げてはどうか。

総務課長 消防団活動に多様な参加の機会と方法を拡大することは、重要かつ有効な手段であると認識しております。今後は先進事例等も参考にしながら、検討してまいります。

問 子育て家庭を応援する「チーパス事業」と同様の高齢者を支援する「シニアパスポート」の導入を健康介護課長 県において実施されている「チーパス事業」と同様に県主体事業としての取り組みを働きかけてまいります。

インターネット 議会中継を始めます。

平成25年2月定例市議会から、開かれた議会の実現に向けインターネットによる議会中継を始めます。この中継システムを導入するにあたっては、導入費用の軽減、操作等が容易であることなどを考慮し、USTREAM（ユーストリーム）を活用して配信することとなりました。

これによりパソコン等をお持ちの方であれば、ご家庭に居ながら議会中継を視聴することが可能となります。

視聴方法は次のとおりです。



インターネット議会中継視聴方法

1 市のホームページ右側の「市議会」をクリックする



2 市議会のページの関連するコンテンツの中から「インターネット中継」をクリックする



3 「大網白里市議会インターネット中継」をクリックすればUSTREAM（ユーストリーム）の「大網白里市議会インターネット中継」ページへ移動します



※USTREAM（ユーストリーム）とは、パソコンやスマートフォンなどで誰でも簡単にライブ動画を配信・視聴できるインターネット上の無料サービスです。
※議会開会前は視聴できません。(会期日程の詳細は、議会事務局までお問い合わせください。)